

第13回高木レクチャー プログラム変更のお知らせ

「高木レクチャー」は世界的に卓越した数学者を講演者として招聘し、気概に満ちた研究総説講演を若手研究者・大学院生を含む専門分野を超えた数学者が聴くことにより、創造のインスピレーションを引き起こし、新たな数学の発展に寄与することを目指した企画です。

先日お送りした「第13回高木レクチャー」の講演プログラムに変更がありますので、お知らせいたします。

組織委員：小野 薫、河東泰之、小林俊行、斎藤 毅、中島 啓

記

日 時：平成25年11月16日（土） - 17日（日）

場 所：京都大学数理解析研究所

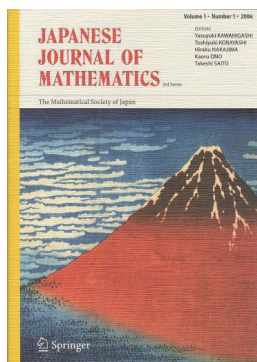
Home Page http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/takagi_jp/（日本語）

<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/takagi/>（English）

主 催：一般社団法人 日本数学会

京都大学数理解析研究所

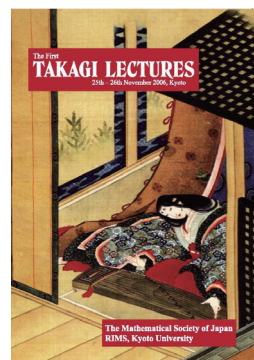
協 力：Japanese Journal of Mathematics



Japanese Journal of
Mathematics



高木貞治
(1875—1960)



高木ブックレット

プログラム

平成25年11月16日 (土)

14:00--15:00 Registration

15:00--15:10 Opening

15:10--16:10 **Hee Oh** (Yale University)

Apollonian Circle Packings: Dynamics and Number Theory (I)

(アポロニウスの球充填：力学系と整数論)

16:10--16:55 Coffee/Tea Break

16:55--17:55 **Gang Tian** (Princeton University, Beijing International Center for Mathematical Research)

Kähler--Einstein Metrics on Fano Manifolds (I)

(ケーラー・アインシュタイン計量とファノ多様体)

平成25年11月17日 (日)

10:00--11:00 **Gang Tian** (Princeton University, Beijing International Center for Mathematical Research)

Kähler--Einstein Metrics on Fano Manifolds (II)

(ケーラー・アインシュタイン計量とファノ多様体)

11:30--12:30 **Hee Oh** (Yale University)

Apollonian Circle Packings: Dynamics and Number Theory (II)

(アポロニウスの球充填：力学系と整数論)

12:40--13:40 Workshop closing with drinks

第 13 回高木レクチャーのご案内

「高木レクチャー」は世界的に卓越した数学者を講演者として招聘し、気概に満ちた研究総説講演を若手研究者・大学院生を含む専門分野を超えた数学者が聴くことにより、創造のインスピレーションを引き起こし、新たな数学の発展に寄与することを目指した企画です。

下記の日程で「第 13 回高木レクチャー」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

組織委員：小野 薫、河東泰之、小林俊行、斎藤 毅、中島 啓

記

日 時：平成 25 年 11 月 16 日（土） - 17 日（日）

場 所：京都大学数理解析研究所

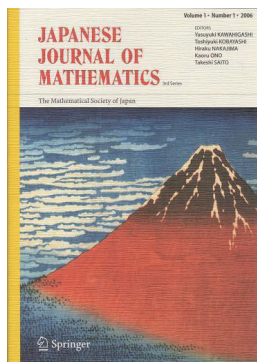
Home Page http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/takagi_jp/（日本語）

<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~toshi/takagi/>（English）

主 催：一般社団法人 日本数学会

京都大学数理解析研究所

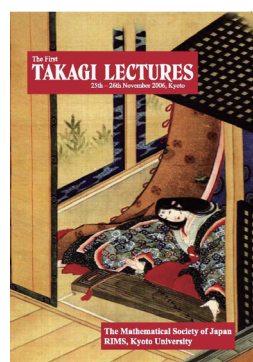
協 力：Japanese Journal of Mathematics



Japanese Journal of
Mathematics



高木貞治
(1875-1960)



高木ブックレット

プログラム

平成25年11月16日 (土)

14:00--15:00 Registration

15:00--15:10 Opening

15:10--16:10 **Hee Oh** (Yale University)

Apollonian Circle Packings: Dynamics and Number Theory (I)
(アポロニウスの球充填：力学系と整数論)

16:40--17:40 **Gang Tian** (Princeton University, Beijing International Center for
Mathematical Research)

Kähler--Einstein Metrics on Fano Manifolds (I)
(ケーラー・アインシュタイン計量とファノ多様体)

平成25年11月17日 (日)

9:30--10:30 **David Kazhdan** (Einstein Institute of Mathematics)

The Importance of Categorification in the Representation Theory (I)
(表現論におけるカテゴリーフィケーションの重要性)

11:00--12:00 **Hee Oh** (Yale University)

Apollonian Circle Packings: Dynamics and Number Theory (II)
(アポロニウスの球充填：力学系と整数論)

12:00--13:30 Lunch Break

13:30--14:30 **Gang Tian** (Princeton University, Beijing International Center for
Mathematical Research)

Kähler--Einstein Metrics on Fano Manifolds (II)
(ケーラー・アインシュタイン計量とファノ多様体)

14:30--15:15 Coffee/Tea Break

15:15--16:15 **David Kazhdan** (Einstein Institute of Mathematics)

The Importance of Categorification in the Representation Theory (II)
(表現論におけるカテゴリーフィケーションの重要性)

16:30--17:30 Workshop closing with drinks